



つくばみらい市 議会だより



みらいのとびら

令和元年 11月1日発行 第54号

特集

林蔵太鼓保存会



Contents

- 特 集…………… P2
- 一 般 質 問…………… P9



林蔵太鼓保存会



市議会

今回は、林蔵太鼓保存会の活動について、林蔵太鼓保存会の東山修士代表にお話を伺いました。

Q まず、林蔵太鼓保存会について、知らない方もいるかと思しますので、簡単にご説明をお聞かせください。

A 1987年5月に「林蔵太鼓をつくる会」という名称で発足しました。1988年になって名称を「林蔵太鼓保存会」に変更したという経緯があります。林蔵太鼓の由来は、市内の上平柳に生まれ、地理学者であり、探検家であり、間宮海峡の発見者である間宮林蔵先生の偉業を顕彰する一環として、その名を拝借し、創造した太鼓です。

Q 林蔵太鼓の練習は、どこで行われているのですか。

A 伊奈公民館で毎週土曜日の午後7時から午後9時まで活動を行っています。活動に興味がありましたら、是非いらしてください。



Q 今回、練習も拝見させていただいておりますが、やはり、和太鼓の音色は迫力があって、心に響く感じが聴いていても素晴らしいですね。

また、今日は、衣装をご持参いただいて、着てもらう機会も設けていただきました。衣装を着て和太鼓を叩いてもらえると、イベントにも華があつて良いですね。いろいろなイベントでお見かけする機会がありますが、年間のスケジュールをお聞かせください。

A 年間行事としては、10月第2日曜日に岡堰で行う「間宮林蔵奉納祭」に、参加させていただいています。ほかが決まったスケジュールはありません。各種イベントには、基本的に依頼があつて、予定が合えば参加させていただいています。

Q 現在の参加者は、主に、どの地域の方が多いのですか。子どもの頃から、こうした活動に触れる機会があるというのは良いことだと思いますが、何歳ぐらいから参加できるのですか。

A 現在、参加している打ち手は、陽光台小学校の児童と伊奈東中学校の生徒です。ほかの学校の児童や生徒はいません。また、活動への参加は、小学校1年生から参加することができます。

Q 私の小さな頃は、谷井田地区の児童が多く参加していたイメージがありました。谷井田地区



A **の児童はいないのですか。**
現在、谷井田小学校に通う児童の打ち手はいませんが、谷井田小学校のクラブ活動の一環として、お手伝いをさせていただいています。

Q そのようなクラブ活動を通じて、打ち手が増えたら良いですね。

A ただ、私たちもあまり入会者を募ることが目的にならないよう、配慮して取り組ませていただいているので、打ち手が増えなくても仕方ないと思います。



長い時間、我々のインタビューのために時間を割いていただき、ありがとうございました。文化を守っていくことも地域にとっては、大変重要であると思います。このインタビューで行政の協力が得られるような機会になり、また、市民の皆さんの目に留まり、文化を守ることや太鼓の面白さを知る良い機会になればと思います。ありがとうございました。

(取材者 松本和男、飯村裕一)

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第3回定例会

8月28日～9月19日（23日間）

議案審議

●第3回定例会で審査した案件

市長提出案件	37件
議員提出案件	1件
請願	1件
計	39件



ここに注目



**決算特別委員会で、
平成30年度決算を審査しました**

今定例会では、決算特別委員会を設置し、委員会は付託された認定第1号から認定第8号及び議案第51号について、9月11日から13日の3日間にわたり開催し、慎重に審査を行いました。

◎平成30年度の各会計の歳入歳出決算額などは、次のとおりです。

一般会計	歳入決算額	197億8,914万9,613円
	歳出決算額	192億1,813万 811円
国民健康保険特別会計	歳入決算額	48億5,202万8,247円
	歳出決算額	48億1,682万6,417円
後期高齢者医療特別会計	歳入決算額	4億8,836万2,674円
	歳出決算額	4億8,809万5,573円
介護保険特別会計	歳入決算額	35億1,192万3,263円
	歳出決算額	33億5,177万6,646円
公共下水道事業特別会計	歳入決算額	11億7,717万1,396円
	歳出決算額	10億9,081万1,800円
農業集落排水事業特別会計	歳入決算額	3億3,602万9,492円
	歳出決算額	3億2,433万5,588円
市営分譲住宅特別会計	歳入決算額	4,126万5,175円
	歳出決算額	4,019万 80円
水道事業会計	収益的収入	15億3,483万 309円
	収益的支出	13億 610万 504円
	資本的収入	7億9,111万2,793円
	資本的支出	14億 631万2,245円
※資本的収支の不足分は、積立金などで補っています。		
水道事業会計剰余金の処分 当年度末未処分利益剰余金		3億5,482万 934円

Pick up1

人事紹介について

同意第14号〜18号 政治倫理審査会委員の委嘱について

政治倫理審査会委員の任期満了に伴い、つくばみらい市政
治倫理条例の規定により、議会の同意を求められ、次の方の
委嘱に同意しました。

筒戸	中島	城中	谷井田	高岡
坂田 <small>さかた</small>	鈴木 <small>すずき</small>	宮内 <small>みやうち</small>	原田 <small>はらだ</small>	飯田 <small>いいた</small>
清 <small>さやか</small>	清 <small>きよし</small>	兼義 <small>かねよし</small>	健至 <small>けんじ</small>	廣 <small>ひろし</small>
(新任)	(新任)	(新任)	(再任)	(再任)



Pick up2

「みらい子ども基金」を 創設しました

議案第40号 つくばみらい市みらい子ども基金条例

子どもの未来を育む環境整備を推進するため、長期的
な運営を行い、幅広い分野の支援の充実を目的とした「み
らい子ども基金」を創設しました。
基金は、病院や保育園等の誘致、子どもの居場所づく
りとして子ども食堂などに、充当する予定です。

こんな質問がありました

Q この基金は、どのくらいの規模を目指しているの
か。

A 1億円を限度に積み立てる。



令和元年 第3回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結 果
報告第 7 号	専決処分の報告について（第2号） ※物損事故による和解	報 告
報告第 8 号	専決処分の報告について（第3号） ※物損事故による和解	報 告
報告第 9 号	健全化判断比率等の報告について	報 告
報告第 10 号	平成30年度つくばみらい市一般会計継続費精算報告書について	報 告
報告第 11 号	平成30年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計継続費精算報告書について	報 告
報告第 12 号	平成30年度つくばみらい市水道事業会計継続費精算報告書について	報 告
承認第 5 号	専決処分の承認を求めることについて（第5号） ※令和元年度一般会計補正予算	原案承認
同意第 14 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 15 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 16 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 17 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 18 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
議案第 40 号	つくばみらい市みらいこども基金条例	原案可決
議案第 41 号	つくばみらい市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税及び都市計画税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 42 号	つくばみらい市職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 43 号	つくばみらい市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 44 号	つくばみらい市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 45 号	つくばみらい市立保育所条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	議案名	結果
議案第 46 号	つくばみらい市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 47 号	つくばみらい市保健福祉センター条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 48 号	つくばみらい市公共下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第 49 号	つくばみらい市水道法施行条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 50 号	つくばみらい市運動公園等条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 51 号	平成 30 年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 52 号	令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 53 号	令和元年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 54 号	令和元年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 55 号	令和元年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 56 号	令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
認定第 1 号	平成 30 年度つくばみらい市一般会計決算認定について	認 定
認定第 2 号	平成 30 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について	認 定
認定第 3 号	平成 30 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について	認 定
認定第 4 号	平成 30 年度つくばみらい市介護保険特別会計決算認定について	認 定
認定第 5 号	平成 30 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計決算認定について	認 定
認定第 6 号	平成 30 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計決算認定について	認 定
認定第 7 号	平成 30 年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計決算認定について	認 定
認定第 8 号	平成 30 年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について	認 定
発議第 1 号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	原案可決

番号	請願・陳情名	結果
請願第 4 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採 択
陳情第 6 号	日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	全議員及び執行部に配布
陳情第 7 号	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	全議員及び執行部に配布
陳情第 8 号	要請書	全議員及び執行部に配布
陳情第 9 号	東海第二原発の再稼働に反対し廃炉を求める要請	全議員及び執行部に配布

討 論

第3回定例会

議案第42号……………

つくばみらい市職員定数条例の一部を改正する条例

【賛成討論】

佐々木大輔議員

議 案 質 疑

第3回定例会

議案第50号……………

つくばみらい市運動公園等条例の一部を改正する条例

【質疑者】

伊藤正実議員

議案第44号……………

つくばみらい市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

【反対討論】

古川よし枝議員

議案第51号……………

平成30年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について

【賛成討論】

佐々木大輔議員

議案第52号……………

令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算(第3号)

【反対討論】

古川よし枝議員

議案第50号……………

つくばみらい市運動公園等条例の一部を改正する条例

【賛成討論】

古川よし枝議員

認定第1号……………

平成30年度つくばみらい市一般会計決算認定について

【反対討論】

古川よし枝議員

認定第2号……………

平成30年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について

【反対討論】

古川よし枝議員

認定第3号……………

平成30年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について

【反対討論】

古川よし枝議員

認定第8号……………

平成30年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について

【反対討論】

古川よし枝議員

聴^ききたい 知^しりたい 市政

一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね2000字を目安に要約しています。

質問議員10人

質問25項目



義務教育施設適正配置による統廃合 対象校の卒業証書授与式について

●飯村裕一議員

通常の卒業証書授与式であれば、6年生が対象となって卒業証書を授与するという形であると思うが、統合して名称を変更する可能性がある受入れ側の学校も、閉校となってしまう側の学校も1年生から6年生までの全ての児童が卒業ということになるのではないかと考える。小さい頃の思い出があればあるほど、大人になっても住みたいと思えるので、何か卒業証書のよくな形に残るものを全員に授与してはどうか考えるがいかがか。

●教育部長

閉校事業について、教育委員会では、学校ごとに閉校記念式典の開催を検討している。内容については、統合準備委員会及び総務部の意見を確認しながら決定してまいりたい。

●教育長

教育委員会では、各学校に対して、これまで支援いただいた地域の皆様を始め関係者の皆様へ、感謝の意を示したいことから、小学校ごとに閉校記念式典を実施したいと考えている。

児童全員に何らかの証書を授与することについては、子どもたちの思い出に残るアイデアかと思っている。先生方のアイデアなども聴きながら、各学校と相談の上、具体的に実施できるかを調整し、子どもたちがこれまでの学校に誇りを持ち、新たな学校でも元気に明るく学校生活が送れるよう、検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆8050問題について



飯村 裕一

加齢性難聴者の補聴器購入に支援を



古川 よし枝

●古川よし枝議員

加齢に伴う難聴は聞こえづらく、話すのが辛くなり、人との交わりや家族との会話さえも遠ざかるなど孤立感を抱いたり、自動車や自転車、人等の接近や室内での水道やガスの生活音にも気づかないことが起きる等、予測もつかない危険性や事故なども隣合わせている。

軽度のうちに正しく補聴器を使うことで生活の質を高め、認知症予防にもなる。しかし、補聴器は高額なこと等で使用率が14.4%と低い。補聴器購入への支援を求めらるかどうか。

●保健福祉部長

加齢性難聴によりコミュニケーションが減ると、会話によって脳に入る情報が少なくなることから脳の機能の低下につながり、うつや認知症につながると考えられて

いる。加齢性難聴は手術や薬などの治療法がなく、難聴を補うためには補聴器を装用することになる。

難聴が軽度なうちに補聴器を使い始めることで、コミュニケーションに支障を来たすことなく生活ができ、うつや認知症の予防にもつながると考えられる。

軽度難聴者の補聴器購入には、障害者総合支援法のような国の支援制度がない。市では、補聴器を装用することが介護予防につながることは認識している。様々な機会を通じて国に対し支援を要望し、他市町村の状況等も踏まえ、調査研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆義務教育施設適正配置計画再

検討について

☆選挙投票率引上げの施策を

75歳以上の高齢運転者の安全運転対策について



直井 高宏

●直井高宏議員

市内の多くの地域では、車は生活に欠かすことができない交通手段となっている。高齢者が通院や買い物などに出かける際の市の支援策、高齢者への安全運転対策、

安全装置の設置の補助金について伺う。県交通安全協会は、急発進抑制装置を取り付ける際、9月1日から満70歳以上の運転者に最高1万円の補助を決定した。東京都では、安全装置購入の補助を今年7月から開始している。本市でも県内各市に先駆け、補助制度の設立、予算計上が必要と考える。

●総務部長

高齢者に対する外出支援については、コミュニティバスを来年4月より運行台数を2台から5台に増台するなど、より利便性の高い公共交通として再編を行う。また、

市外総合病院への移動手段を確保するため、病院バスの運行についても、早期の運行開始を目指して準備を進めている。そのほか、通院所支援事業や買い物物支援事業を実施している。

高齢者への交通安全対策については、高齢者運転免許自主返納支援事業を実施しており、今後は、県と連携し、ドライブレコーダーを活用した交通安全教室の開催を検討している。

●市長

安全運転支援装置の設置に関する補助については、今後の国の動向を注視し、補助制度の設立に向けて前向きに検討を行ってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆交流協会の設立について

公共交通の現状と今後の課題について



中山 栄一

●中山栄一議員

公共交通のコミュニティバスは通っていない地区も多く、市民サービスの公平性が保たれていない。また、デマンド乗合タクシーは予約方法や料金体系の見直しなどの検討を加え、利便性の向上を図るべきである。さらに、病院バスの

早期導入も強く求める。今後、病院や買い物への足の確保など行政だけの対応では難しい点もあり、福祉施設の運営事業者や民間事業者への協力の呼びかけなども必要ではないかと思うが、いかがか。

●都市建設部長

来年度からの再編後のコミュニティバスでは、これまでの反省点を踏まえ、利便性が高く、市民に利用していただけるように、区内移動及び地区間移動という2つの考え方をベースとして見直しを行っている。

●デマンド乗合タクシーの利便性

向上については、利用できる運行時間や予約時間の改善、チケット販売場所の増設、割引制度の拡充等の改善に向け、検討を進めてまいります。

●市長

病院バスの早期運行開始に向け、鋭意作業を進めている。買い物支援については、コミュニティバスの商業施設敷地内への乗り入れや商業施設付近へのバス停の設置について検討を行っている。また、公共交通の分野においても、多様な主体との連携・協力について、積極的に検討を進めてまいります。

(掲載以外の質問事項)

☆公立幼稚園、義務教育施設の適正配置について

新学習指導要領におけるプログラミング教育について



佐々木 大輔

●佐々木大輔議員

新学習指導要領とプログラミング教育に関する改訂の要点について伺う。平成7年には「生きる力」と「ゆとり」を掲げていたが、新しい時代が子どもたちに求めているのは、「よりよい社会を作る資質と能力」である。情報活用能力は子どもたちの将来にとって重要なことであるが、どのような狙いと指導内容になるのか。令和元年度予算ではプログラミング教育業務委託料として79万2000円を計上しているが本市における学習方法の実施策などを伺う。

たり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育むこと。3つ目は、各教科の内容の定着をより確実にするためにプログラミングの手法を取り入れること。また、ITに強い人材を育成する狙いもある。

●教育長

小学校におけるプログラミングの教育の狙いは3つある。1つ目は、論理的に考えていく力である。プログラミング的思考を育むこと。2つ目は、コンピュータ等を上手に活用して、身近な問題を解決し

指導内容については、児童がプログラミングを体験しながら論理的に考える力を身につけられるよう学習活動を位置付けている。

来年度は、人型ロボット等の教材を導入し、プログラミング教育が全ての小学校で円滑に実施できるように検討してまいります。

(掲載以外の質問事項)

☆いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会について



健診について



坂 洋

●坂洋議員

後期高齢者の健診においては、オプシオン検査として、心電図検査、眼底検査、貧血検査、腎機能検査の4つがあり、全部受けると自己負担額は2360円になる。自己負担があることで健診者の約半数の方が、これらの検査を受けない状況である。近隣市では、全て無料又は本市より少額で実施している。生活習慣病の早期発見・重症化予防のためにも、これらの検査は誰でも受けられるようオプシオン検査を無料とすべきと考えられている。

●市長

75歳以上の後期高齢者については、身長、体重、問診、血圧のほか、血液検査、尿検査等の基本健康診査は無料で受診することができる。後期高齢者の方で、医療機関に通院していない場合、健診等の機

会を活用し、オプシオン検査を受診することで、高血圧や糖尿病等、生活習慣病の重症化の進展を早期にチェックすることができる。このように、生活習慣病を軽症のうち

に発見し、重症化を予防することは重要であると考えている。このことから、後期高齢者の方が、より気軽に健康診査を受診し、健康を保持していただくためにも、後期高齢者のオプシオン検査自己負担金を軽減することは必要であると考え、来年度から無料化ができるよう検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆不在者投票所施設の立会人について

☆農業集落排水事業について



市営分譲住宅の今後について



今川 英明

●今川英明議員

市営分譲住宅は、当時の伊奈村から始まり、約50年を経過している。現在、家屋所有者が高齢化し、土地を返す際、資金的な理由などから更地にできないことや、家屋所有者の後を引き継ぐ人がいないことが課題となっている。また、

相続する人もいない結果、維持管理、賃貸契約及び空き家など様々な問題も発生している。市が始めた事業でもあることから、解決に向けた対策を行う責任があると思う。後世に向けて負担を残さないような画期的な対策が必要ではないか。

●都市建設部長

市営分譲住宅の課題として、契約上更地に戻すことが原則になっており、家屋の解体工事の資金面で困難なことも想定されている。空き家として残さないよう、建物

の活用を促進したり、相談できるように体制を充実させ、事前対策ができるようにしたいと考えている。

また、市営分譲住宅は、家屋と土地を同一でない方が私有財産として所有している中で行っているものであり、私有財産、借地契約等のものであり、市が公費負担していくことは、空き家問題に限らず市全体として非常に難しい部分がある。解決するには難しい問題もあるが、市としては空き家対策を通して、できる限り個人間で解決できるよう支援してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆義務教育施設適正配置について

☆寺畑地区圃場整備について

☆財政について

本市におけるPPP・PFI事業 の考え方について



鐘ヶ江 礼生奈

●鐘ヶ江礼生奈議員

公民連携で公共サービスの提供を行うのが「PPP」だが、その

中で、民間の資金や経営能力及び技術的能力を活用して民間主導で公共サービスを行う手法を「PFI」という。公園や公共施設等の設置から管理運営をPFI手法で行うことにより、新たな財源確保や経済効果が期待できるが、PFIについて本市の考え方を伺う。

●市長公室長

効率的かつ効果的な行政運営のため、PPP・PFIの活用について検討する必要があると考えており、国や他自治体の動向に注視しながら、優先的検討規程の策定等についても調査研究を進めたいと考えている。また、現在のPPPの取組としては、指定管理者制度を導入している。今後も、積極

的に民間活力を導入し、財政資金の効率的使用及び業務の効率化を図ってまいりたい。

●市長

公共施設等の老朽化対策に限らず、新たな課題への対応、また、市民ニーズの多様化や高度化への対応など様々な課題が顕在化する中で、「コスト削減などの「量の改革」に加え、行政サービスの内容を重視する「質の改革」が更に求められている。コストの削減や質の高い公共サービスの提供が期待できるPPP・PFIといった手法は積極的に取り入れていくべきであると考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆高齢者による交通事故防止対策について

みらい平駅前自転車駐車場について



伊藤 正実

●伊藤正実議員

みらい平駅前自転車駐車場の利用料について、非常に高額であるのではないかと感じる。市民も「高い」と口をそろえている。利用料決定に当たり、算出根拠も示されたがその根拠の妥当性の検討はなされたのか。有料化によって、不法駐車が増えるのではないかと危惧される。不法駐車対策、自転車整理をどう考えているのか伺う。

また、工事が、予定された期日になっても始まらない。工期の遅れなどによる影響について、市の考えを伺う。

●市民経済部長

みらい平駅前自転車駐車場の利用料金については、私的利用の性質が強く、施設を利用する者と利用しない者との負担の公平性から利用者負担とし、一般定期1か月当たり2090円に抑えたこと、

近隣市と比較しても必ずしも高いとは考えていない。

有料化以降の放置自転車対策については、環境保全条例に基づき指定する、みらい平駅周辺の車両放置整理区域における放置車両に対し、監視の強化を図るなど対応の検討を進めている。

改修工事の工期については、一時的に駐車場として利用できるスペースを確保するため工区を見直したことにより、工事の着手時期が変更になった。工事了了時期や(公財)自転車駐車場整備センターによる管理運営が開始される時期に変更はない。

(掲載以外の質問事項)

☆みらい平コミュニティセンターの開館時間の延長について
☆都市計画税の徴収、使用について

旧伊奈地区の開発について



●海老原弘議員

現在、福岡工業団地地区の区画整理事業が進み、産業基盤の整備、企業誘致などが計画的に進められている。過去、旧伊奈地区においては、工業地造成や商業地開発などの具体的な話が進まず、企業進出・雇用創出に対する施策が上手く図られていなかった。ワープス

の具体的な検討を目的に、新産業拠点創出に向けた土地利用検討業務を発注し、ワープステーション江戸周辺の開発についても、開発候補地の選定や規模も含め事業化方策の検討等を行っている。

で、改めて県と連携して、新しいプロジェクトの取組を検討してほしい。また、谷井田地区の会社移転に伴う跡地利用について、市の考えを伺う。

市として、ロケ機能施設の特性を生かしつつ、映像関連産業誘致に向け早期に事業化が図れるよう推進してまいりたい。

谷井田地区の土地利用については、市街化区域で約2.3haと広く、土地利用によっては周辺環境に大きな影響を与えることが考えられることから、土地の動向を十分に注視していきたい。

●都市建設部長

市では茨城県とともに、ワープステーション江戸周辺の開発及び企業誘致を促進するための協議会等を通じて、継続して活動を行ってきた。

☆間宮林蔵の顕彰について
(掲載以外の質問事項)



今年5月には、今後の事業化へ



令和2年度 予算編成に対する要望

10月1日、つくばみらい市議会では、小田川市長に令和2年度予算編成・施策について、下記の内容の要望書を手渡し、要望活動を行いました。

なお、この要望書は各常任委員会ごとに委員長が取りまとめ作成したものです。



予算要望内容



(総務常任委員会)

- 1 適正な人員配置と専門職を含めた人員確保
- 2 市民サービスの向上
- 3 効率的な行財政改革の推進
- 4 地域防災組織づくりの推進
- 5 交通安全対策の推進
- 6 市民協働のまちづくりの推進
- 7 投票所の増設と投票率向上のための啓発
- 8 消防団の人員確保と組織の充実

(教育民生常任委員会)

- 1 福祉・医療・介護の充実
- 2 保育・子育て支援・放課後子どもプランの充実
- 3 高齢者の生きがいと健康づくりの推進
- 4 安心安全な教育環境の整備と安全な通学路の整備
- 5 市民に配慮した義務教育施設の適正配置に向けた取組
- 6 障がい者の自立とバリアフリー化の推進
- 7 青少年の健全育成の推進
- 8 スポーツ施設・文化施設・図書館の利用促進と施設充実

(経済常任委員会)

- 1 地域振興と観光施策の推進
- 2 農業施策の推進と生産・販路・直売所の拡大支援
- 3 上下水道の安心安全な提供と適正な運営
- 4 雨水排水対策の推進
- 5 中小商工業者への振興支援
- 6 広域幹線道路の早期具体化と生活道路の整備
- 7 温暖化対策の推進、クリーンエネルギー利用の促進と適正な設置の監視
- 8 空家対策の推進



正副議長と3常任委員長が市長に要望



小学生のみなさんが市議会を見学!!

谷原小学校6年生、小張小学校6年生のみなさんが、市議会の一般質問を傍聴しました。感想文をお寄せいただきましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに市議会に興味を持っていただくため、市内小中学校単位での本会議傍聴を実施しています。今後も、市民にとってより一層身近で親しみやすい市議会を目指してまいります。

谷原小学校6年1組 とよしま 豊島 れい 怜さん

市議会を見学してみて

ぼくは市議会を見学してみてぼくたちの話し合いとのちがいがありました。1つ目は、聞きやすいスピードや声の大きさでした。2つ目は、話を聞きながら紙をみてうなずいてたりしていました。あと市議会中は、とてもしずかでした。本会議を行う所は、ちょっと寒かったけれどとってもきれいでした。議長がすわっている席がとても高かったのでびっくりしました。やはり、ぼくたちの話し合いよりも市長さんや議員さんたちがやっている話し合いのほうがすごかったので、すこしでもまねをできればいいなと思いました。話し合いの見学はとてもおもしろかったです。

谷原小学校6年1組のみなさん



私が市議会を見学して、とくにびっくりしたことは、議長さんが議員さんや市長さんを「～くん」と呼んでいたことです。また、議員さんは発言する前に、議長の人たちにおじぎをして発言していました。このようなことは、私たちの話し合いには、ありません。なので、見ていて、作法が整っていて、おどろきました。私たちが、議会室に入ると、全員が真げんな表情でした。でも、休けいに入ったら、市長さんや議員さんたちがやさしく声をかけてくれて、とてもうれしかったです。また、議会を見学してみたいです。議題が難しく、分からなかった部分があるので、次はきちんと理解できるようになりたいです。

小張小学校 6年1組のみなさん



◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくだけで、傍聴席(定員50人)に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎3階です。

■ 第3回定例会 傍聴者数 69人(うち小学生 29人)



令和元年 第4回定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
			本会議 (開会)	休会	休会	休会
12/1	2	3	4	5	6	7
休会	本会議 (一般質問)	補正予算 特別 委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任 委員会	休会	
8	9	10	11	12	13	14
休会	経済常任 委員会	休会	休会	本会議 (閉会)		

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

ご意見ご感想を お寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市
イメージキャラクター
「みらいりんそう」

行政視察報告

【教育民生常任委員会】

期間 令和元年7月25日・26日

場所 長野県佐久市・須坂市

人員 5人

内容 高齢者の生きがいと健康づくりに関する調査を目的に、佐久市では健康づくりの取組などについて視察を行い、須坂市では保健指導員の活動について視察を行いました。



佐久市での視察風景

発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111(代表) FAX：0297-20-5760
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp

